令和８年度 山口県立大学 国際文化学部 国際文化学科 総合型選抜
講義理解力試験（プレゼンテーション） 出題意図・評価基準

学科のアドミッションポリシー

《知識・技能》

高等学校の教育課程を幅広く修得し、国内外の多様な文化や価値観について学ぶための基礎的な知識や理解力と語学力を身に付けている。

《思考力・判断力・表現力》

国内外における多様な文化や価値観について自分の考え・意見をまとめ、論理的に分かりやすく伝えることができる。

《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》

異なる文化や多様な考えを持つ人々と信頼関係を構築し、地域の国際化や多文化共生に積極的に挑戦しようとする意欲がある。

※令和８年度入学者選抜要項には「作成したレポートに基づきプレゼンテーションを行い、レポート及びプレゼンテーションを通して、知識・理解、思考力、判断力、表現力及び主体性を点数化して評価する。」（p. 38）という説明がなされている。

出題意図

講義から学んだ内容を口頭で説明させることによって、本学での学びのために必要な言語的知能（Linguistic Intelligence）、論理的知能（Logical Intelligence）を備えているかを評価する。自分の考え（関心を持ったトピックについて考えたことを、根拠を示しながら説明）を述べさせることによって、本学での学びに対する関心と意欲及び主体性を評価する。